

建設業の実情や 人材確保手法紹介

ウィルオブ・コンスト
ラクションがセミナー

建設系技術者の人材派遣事業などを手掛けるウィルオブ・コンストラクション（東京都新宿区、角裕一社長）は、オンラインセミナーを7月29日に開いた。テーマは「建設業の最大課題、労働力不足を攻めで解決！セコカン採用で売上拡大」、建設BPOで「利益率向上」。

セミナーは建築・土木の生産支援クラウドサービスを提供するフォトラクション（同中央区、中島貴春社長）との共催。角、中島両社長の対談形式で建設業界の適切な働き手の確保や人材が最大限活躍できる環境などを紹介した。写真。

角社長は「全業種の中で労働力不足が深刻だ。求人倍率も6倍以上あり、若手の離職率も全体平均よりも高い位置にある」と建設業界の現状を説明。「他業界と違うのは建設業には専門的な知識や技術が求められる。未経験者が簡単に入り

込めないのが問題になって
いる」と語った。

中島社長は「現場には移動の無駄、記録の無駄、比

較の無駄がある。無駄を無
くすことで生産性を上げる
余地がある」と指摘。「モ
バイル端末を導入していな

い企業もあるが、無駄を無
くす簡単な方法だ」とデジ
タル技術の重要性を説い
た。

